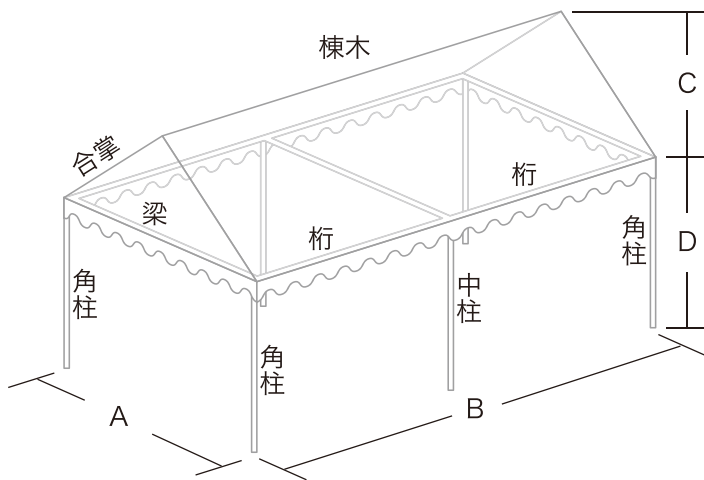


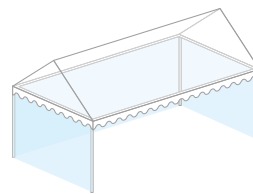
集会用テント本体規格表

計測位置	A	B	C	D	鉄骨(φ×mm)	柱本数	フレーム重量(kg)	
	奥行(mm)	間口(mm)	棟高(mm)	柱高(mm)			1,800mm	2,000mm
1×1.5	1,780	2,690	540	1,800/2,000	31.8×1.6	4	約38	約39
1×2	1,780	3,565	540	1,800/2,000	31.8×1.6	4	39	40
1.5×2	2,690	3,565	815	1,800/2,000	31.8×1.6	4	44	45
2×3	3,565	5,340	1,080	1,800/2,000	31.8×1.6	6	77	79
2×4	3,565	7,100	1,080	1,800/2,000	31.8×1.6	6	81	83
3×4	5,300	7,050	1,610	2,000	38.1×1.6	6	—	126
3×5	5,300	8,800	1,610	2,000	38.1×1.6	8	—	139

集会用テント各部の名称

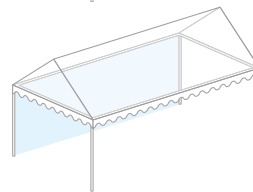


横幕の種類



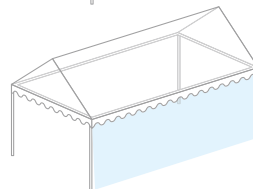
三方幕

テントの左右と後方の3面を囲うタイプの横幕です。



一方幕

テントの1面を囲うタイプの横幕です。



横幕カーテン

テントのフレームにカーテンレールを取り付けて使用します。一方幕と併用できます。

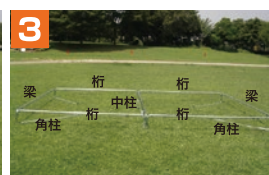
集会用テントの組み立て方



1 フレームと屋根幕を用意。写真は2K×3K梱包荷姿です。



2 部材を写真のように所定の位置に並べます



3 各部材を差込みながら組み立てましょう。



4 写真のように組み立てましたら次に屋根幕を掛けます。



5 この状態で屋根幕を掛けます。



6 片側の柱から立てます。この状態で屋根幕とフレームを紐で結びます。



7 安全ストッパーをスライドさせ掛けます。この時、指などはさまないように安全に気をつけてください。



8 筋いも必ずかけて、しっかり確認してください。



9 紐もしっかりと結んで下さい。テントにタルミがなく、ピンと張った状態にしてご使用下さい。



10 完成です。強風の際、杭、張綱、ウェイト(重し)等をぜひご利用下さい。

※多量の水が溜りますとパイプが曲がり、人や物品に損害を与える原因となりますのでご注意ください。